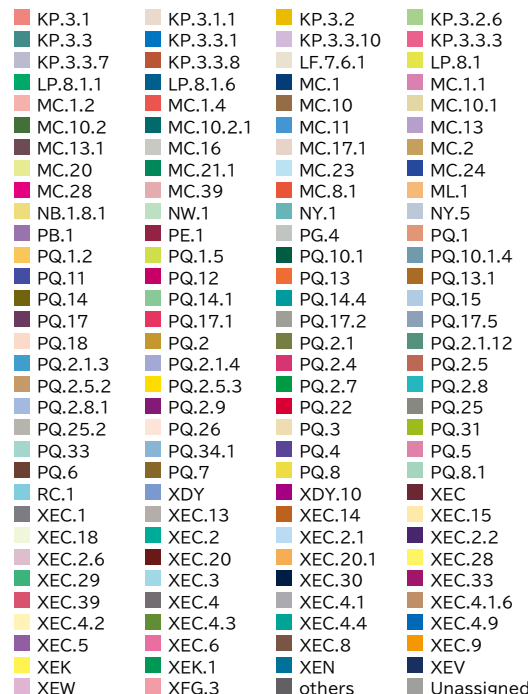
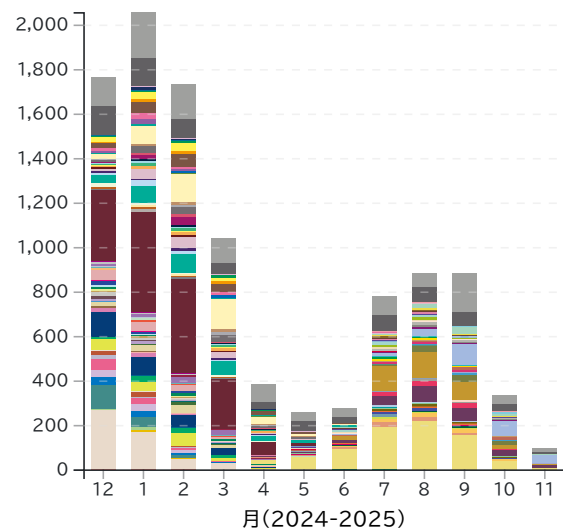


全国のゲノムサーベイランスによる系統別検出状況（国立感染症研究所）

新型コロナウイルスゲノムのPANGO Lineage変遷（1月単位）（2025年12月17日現在）

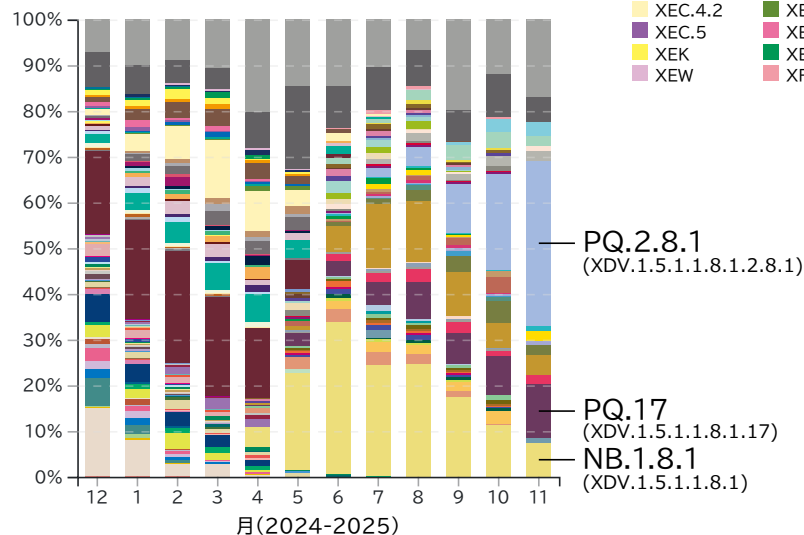
Lineageの検出数(積み上げ)

2026年1月9日 修正



Pango lineage (Nextclade 3.18.1)	検体数 (2025年11月)	割合
NB.1.8.1系統	78	82.98%
PQ.2.8.1	34	36.17%
PQ.17	11	11.70%
NB.1.8.1	7	7.45%
PQ.2	4	4.26%
RC.1	3	3.19%
PQ.31.1	2	2.13%
PQ.25.2	2	2.13%
PQ.17.1	2	2.13%
PQ.8.1	2	2.13%
PQ.2.1	2	2.13%
RC.2	2	2.13%
PQ.2.5	2	2.13%
PQ.24	1	1.06%
PQ.10.1.4	1	1.06%
PQ.26	1	1.06%
PQ.2.1.4	1	1.06%
PQ.2.8	1	1.06%
その他	16	17.02%
Unassigned	16	17.02%
総計	94	100.00%

Lineageの割合



● NB.1.8.1系統とその亜系統が依然大多数を占めている

※Nextclade ver.3.18.1により解析
※2025年4月より、急性呼吸器感染症サーベイランスの一環として、地方衛生研究所で解析されたゲノム解析結果を集計
※グラフは表示上限数により表示期間中の検出数で上位125番目までのlineage名を記載し、それ以下のlineageはothersとして記載
※表は検出割合が1%未満のlineageはOthersとして記載
※今後、解析データの追加登録が行われ、数値の変動があることに留意